

製品名: ALDOA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81923**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39.4kDa

抗原情報

遺伝子名	ALDOA
別名	ALDA; GSD12; HEL-S-87p
遺伝子 ID	226.0
SwissProt ID	P04075
免疫原	大腸菌で発現したヒト ALDOA (AA: 9-145) の精製組換え断片。

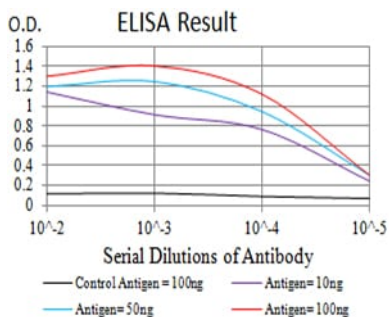
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質、アルドラーゼ A (フルクトースビスリン酸アルドラーゼ) は、フルクトース-1,6-ビスリン酸からグリセルアルデヒド 3-リン酸およびジヒドロキシアセトンリン酸への可逆的な変換を触媒する解糖酵素です。3 つの異なる

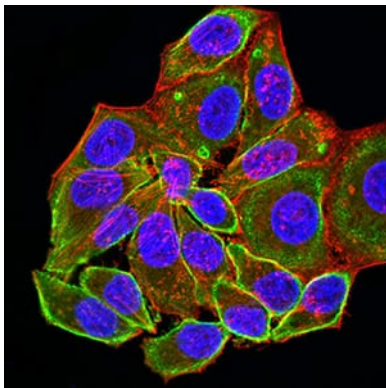
る遺伝子によってコードされる3つのアルドラーゼアイソザイム (A、B、およびC) は、発生中に異なる発現を示します。アルドラーゼ A は発生中の胚に存在し、成体の筋肉ではさらに大量に産生されます。アルドラーゼ A の発現は成体の肝臓、腎臓、および腸では抑制されており、脳およびその他の神経組織におけるアルドラーゼ C のレベルと同程度です。アルドラーゼ A 欠損は、ミオパシーおよび溶血性貧血に関連しています。選択的スプライシングおよび選択的プロモーターの使用により、複数の転写バリエーションが生じます。関連する偽遺伝子が3番染色体および10番染色体上に同定されています。

研究分野

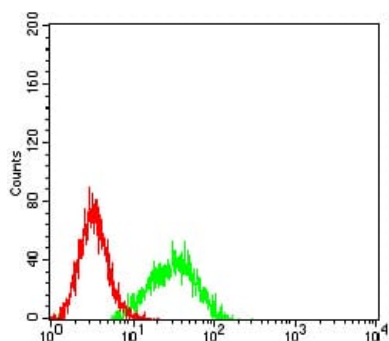
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ALDOA マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ALDOA マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。